

いちばしょういせき
市場庄遺跡（その4）

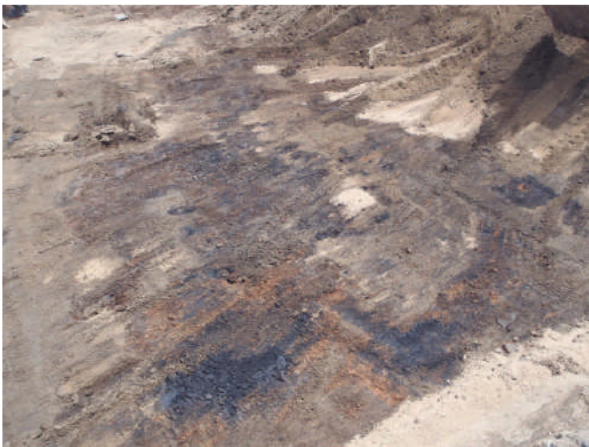
所在地：松阪市六軒町（まつさかし ろっけんちょう）

位置情報URL：[三重県地図情報サービス](#) [市場庄遺跡発掘調査現場](#)

さらに下層の遺構を探るために掘削作業中です！

7月中頃から、これまで調査していた高さよりも、さらに下にある地層を掘削して調査しています。

重機で砂層を取り除くと、その下から焼土層が見えてきました。調査区の北側のほぼ全面に広がっています。この場所で昔火事があったのでしょうか。焼土層からは、18世紀以降の陶磁器とともに、貝殻や瓦なども出土しています。瓦が屋根葺き材として一般的に民家でも使用されるようになったのは、18世紀に入り、江戸時代の後半になってからです。この焼土層もその頃のものと考えられます。



①重機で砂を取り除いたら、その下からは炭や焼けた赤褐色の土層が見えてきました。



③焼土の一部分から、焼けた貝殻の塊が出土しました。茶屋か旅籠^{はたご}があった頃のものでしょうか。



②調査区の南西側から出た焼土には、焼けた瓦が入っていました。



④この焼土層を取り去った下層の遺構を、これから調べていきます。

<問い合わせ先> 〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503
三重県埋蔵文化財センター調査研究1課
担当者：嶋田・谷口
電話：0596-52-1732 FAX：0596-52-7035
E-mail：maibun@pref.mie.jp